

報道関係者 各位

新型インフルエンザの重症患者の発生について

10月4日、広島県広島市より、新型インフルエンザの重症患者の発生について、別添の通り情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

平成 21 年 (2009 年) 10 月 4 日 (日)

健康福祉局保健医療課 課長：奥野

担当 舟越、峠

電話：504-2622 内線：4071

新型インフルエンザの重症患者の発生について

本日、新型インフルエンザ (A/H1N1) の重症患者が確認されましたのでお知らせします。

1 患者概要

- (1) 年齢 30 歳代
- (2) 性別 女性
- (3) 既往歴 内分泌疾患

2 経緯

○10 月 1 日

- ・夕方、発熱 (38℃)、咳、呼吸困難症状出現したため、市内の A 医療機関を受診
- ・心不全が認められたため、市内の B 医療機関へ入院

○10 月 2 日

- ・インフルエンザ簡易検査 A (+)
- ・全身状態が悪化したため、市内の C 医療機関へ救急入院
- ・集中治療室において治療開始、人工呼吸器装着

○10 月 3 日

- ・本市衛生研究所において、PCR 検査により新型インフルエンザ (A/H1N1) 検出
- ・現在、集中治療室において治療中

3 その他

報道に際しては、患者のプライバシーに十分な配慮をお願いします。

また、医療機関への取材につきましてもご遠慮ください。

本件は、平成 21 年 8 月 25 日付け厚生労働省新型インフルエンザ対策推進本部事務局事務連絡「新型インフルエンザ (A/H1N1) に係る今後のサーベイランス体制について」に基づき、入院中に集中治療室で人工呼吸器を使用したことに該当することから、厚生労働省と連携のもと公表を行うものです。